The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	ユーザーコーナー　大阪大学大型計算機センターニュース　No.10
Author(s)	
Citation	大阪大学大型計算機センターニュース. 1973, 10, p. 112-113
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/65198
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

利用者の声

プログラム指導員に対するアンケートのなかの要望から，他の利用者にも関係あると思われるものを掲載しました。

◇JOB コントロールのカード一覧を作ってもらいたい。

「N－700ジョブコントロールカードの手引き」（昭和48年４月）を参照してください。

◇センターシステムの情況を知らせてほしい。

おたずねの趣旨がはっきりしませんが，センターニュースNo.10（本号）の“センターの現状”（P1～P13)をご覧くだされば本センターの現状がお解りいただけると思います。

◇プログラム指導員として自由に使える計算機時間がほしい。

現状として一般に困難であります。ただし，本センターが公募しております研究開発計画に課題の申請を行ない承認を得れば，その課題による使用については，現在のところ無料であり，時間的なことについてはその時の実情に応じて優先扱いを行なっている程度です。

◇新システムのマニュアルその他の資料がほしい。

その都度センターニュース，速報でニュースを流しておりますからご覧ください。

なお，マニュアルの入手法は本号の裏表紙に掲載しております。

◇ドラフター，TSS に関する資料を流してほしい。

手引として“自動製図装置（ドラフター）利用の手引”“ＴＳＳにおけるＮＥＡＣタイパー端末操作法について”をセンター内に備えておりますので，ご入用の際は庶務掛（内線2812）へ申出てください。

なお，センター・ニュース，速報にも載せることがありますから目をとおしてください。また，ドラフター利用の手引は改訂する予定です。

◇エラーメッセージ等の資料，情報をたえず流してほしい。

センター・ニュース，速報でその都度ニュースを流しておりますので目をとおしてください。

◇センター利用時間を延長してほしい。

利用時間を延長することは，利用される部屋を開けておかなければなりません。そうすれば

管理面，人員面においてセンターの現状から出来兼ねますのでご了解願いたい。

◇ターンアラウンドタイムをスピードアップしてほしい。

ターンアラウンドタイムのスピードアップは利用者の誰もが望まれていることであり，センターとしても努力はしておりますが，何んと言っても計算需要が多いということです。

現状のシステム構成から少しのアップは考えられますが，これについていろいろ検討しているところです。

なお，詳しいことはセンター・ニュースNo.10（本号）の“センターの現状”（P 1 ～P13）をご覧いただければ参考になるかと思われます。

◇インタープリンターの増設と会計機の設置を望む。

インタープリンターの必要性は考えられることであり，予算要求をしておりますが，どちらにしましてもこれらを設置することは，現状として費用の点で困難であります。

◇Error Massage の説明書を送ってください。

センターニュースおよび速報をご参照ください。

◇記憶容量拡大のためならびに完成プログラム記憶のため，テープ使用を許可してほしい。

ワークテープとしての使用は，３本まで許可していますが，テープの持込み保存は行なわれていません。プログラムのセンター預りに関しては８月より利用者ファイルの開設により可能となります。くわしくは「利用者ファイル使用説明書」を参照してください。

◇新機器が入った場合など使用講習会があったらよいと思う。

昨年 新機種N－700およびドラフターを導入した際，これらについての講習会を開催しております。今後も新機種に関する講習会は行なう予定です。

◇ユーザーの声をもっと聞いてほしい。

利用者からのご意見は，なかには現状では実現不可能で困る場合もありますが，こちらが気のつかない点，また，知らないことを教えてもらうという意味でいろいろ聞かせていただいております。

センターとしては，できることは実行し，できないことはその理由を説明しておりますので今後ともよろしくお願いします。

なお，センター内に意見票，質問票を備えておりますのでご利用ください。また，本センターにご協力いただいている各委員※を通じてでも結構です。

（※各委員，その他の名簿を本号P110～P 111 に掲載しております。）